

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 7 月 17 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県南魚沼市茗荷沢1472-1

氏名 クラッシングセンター(株)  
代表取締役 桐生泰一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-779-3330

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	クラッシングセンター(株) 本社工場
事業場の所在地	南魚沼市茗荷沢1472-1
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	廃棄物中間処理業
②事業の規模	84500万円
③従業員数	30人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木くず 自社で中間処理 → 木材チップとして再資源化できないものを処理業者へ委託</li> <li>・廃プラスチック類 自社で中間処理 → 処理業者へ委託</li> <li>・ガラス・陶磁器くず 自社で中間処理 → 処理業者へ委託</li> <li>・繊維くず 自社で中間処理 → 処理業者へ委託</li> <li>・紙くず 自社で中間処理 → 処理業者へ委託</li> <li>・がれき類 自社で中間処理 → 再生砕石として再利用</li> </ul>



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## ・廃棄物処理に関する管理体制



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## ① 現状 【前年度 ( 6 年度 ) 実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
排出量	1,733.23 t	296.79 t	757.56 t	91.35 t	14.70 t	389.06 t	28,901.34 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

特に実施していない

## ② 計画 【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
排出量	1,646.57 t	281.95 t	719.68 t	86.78 t	13.97 t	369.61 t	27,456.27 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

実施予定なし

## 産業廃棄物の分別に関する事項

## ① 現状 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

混合廃棄物等の分別作業の人員を増やし速やかに処理できるようにし、より多く再資源化出来るよう取り組んでいる。

## ② 計画 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

混合廃棄物等の分別を徹底し、より多くの資源の再資源化に努める。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状								
【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない								
② 計画								
【目標】								
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)								
特に実施していない								

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状								
【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない								
② 計画								
【目標】								
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)								
特に実施していない								

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
(今後実施する予定の計画)									
実施していない									
実施予定なし									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
	全処理委託量	1,733.23	296.79	757.56	91.35	14.70	389.06	28,901.34	
	優良認定処理業者への処理委託量		255.36	757.56	73.08				
	再生利用業者への処理委託量		2.96		18.27	14.70	389.06		
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		38.48						
	産業廃棄物の種類								
② 計画	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	(これまでに実施した取組)								
	処理委託先への現地確認を行い適正処理等されているか確認を実施								

【目標】									
① 計画	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	がれき類	
	全処理委託量	1,646.57 t	281.95 t	719.68 t	86.78 t	13.97 t	369.61 t	27,456.27 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	273.49 t	626.12 t	86.78 t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	13.97 t	369.61 t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	8.46 t	93.56 t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)									
可能な限り再生、熱回収業者へ処理を委託し定期的な現地確認を実施すると共に認定業者への処分委託を検討する。									
※事務処理欄									